

発行/十日町市役所 〒948 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地 丁E_0257-57-3111
編集/総務課文書広報係(毎月10日発行)

■十日町市の面積212.77km² ■人口(11月末日現在)47,011人(前月比+16)男23,063人(-3)女23,948人(+19) ■世帯数12,452(+6)



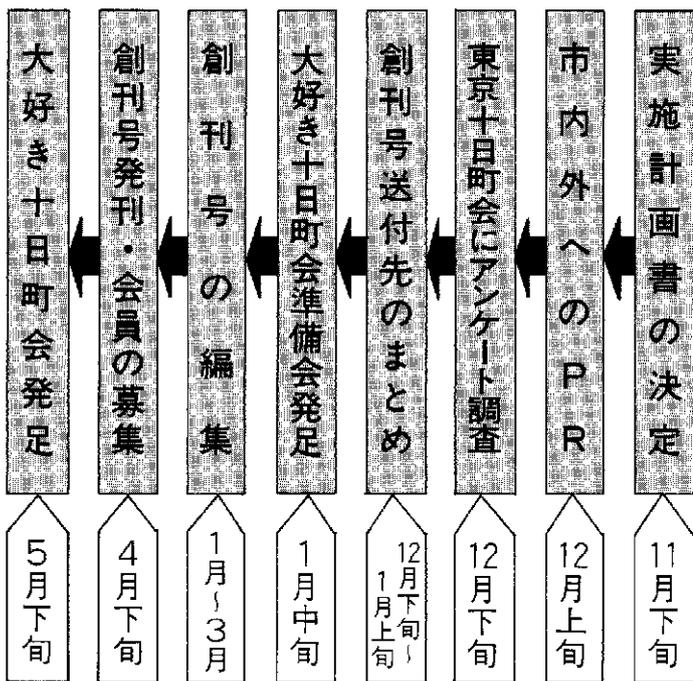
うまくできるかな! 雪ん子たちは大喜び

11月19日(日)に初雪が降り、30日(休)には妻有郷も白銀の世界に变身しました。

この日、早くも赤倉小学校(積雪30cm)では休み時間に、雪合戦や雪だるまづくりを楽しむ子どもたちの姿が見られました。



5月に発会するまでのスケジュール




わたしたちもふるさと
十日町の応援団

新聞やテレビなどで十日町のことや報道されると、郷愁の念にかられることがしばしばあり

「大好き十日町会」が気軽に楽しめるものであり、また、この会が長続きするよう、わたしたちも積極的に応援したいと思っています。

このたび、「大好き十日町会」をつくって、ふるさと十日町を離れたわたしたちと、交流を図りたいというお話を伺い、その発想と熱意に深く共鳴いたしております。

「大好き十日町会」が気軽に楽しめるものであり、また、この会が長続きするよう、わたしたちも積極的に応援したいと思っています。

コシヒカリを食べる会、美人コンテスト、田舎ごっつおを楽しむ会、お見合いツアー、大江戸

花火大会、山菜を味わう会、東京上野の花見会、どぶろくツアーなどを考えています。

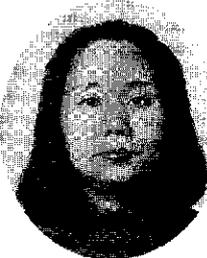
「大好き十日町会」の説明会を開きます

「大好き十日町会」を、広く市民の皆さんから理解と協力をしていたくために、次の日程により説明会を開きます。

多くの皆さんのご出席をお待ちしています。

■とき 平成二年一月十日(水) 午後七時

■ところ 市保健センター



「大好きなまち」ぜひ、すばらしい企画を

「雪の滝雪の茶席や雪祭」これは十日町の俳人滝沢鶯衣さんの雪まつりの句です。いかにも厳冬に咲いた華やかな祭り気

鈴木孝枝さん (新潟市在住・写真家)

今月二十五日以降に、市内全帯に、この事業を説明したパンフレットと併せて、創刊号を送付したい人のご紹介をお願いいたします。

縁あって、十日町へはよくおじゃまします。そのたびに四季折々が、美しい表情で迎えてくれます。皆さんが、温かいまなざしを向けてくれ、楽しく過ごせるまちです。心の底から安らぎを与えてくれるまち、そんな十日町が大好きです。

すばらしい企画の会だと思っています。これから十日町が、発展する一つの決め手になるように期待します。

市民の皆さんにお願い!!

スケジュールにもありますが、会員の募集は、来年四月下旬に創刊号を発刊し、それから募集をするというシステムです。

今月二十五日以降に、市内全帯に、この事業を説明したパンフレットと併せて、創刊号を送付したい人のご紹介をお願いいたします。

縁あって、十日町へはよくおじゃまします。そのたびに四季折々が、美しい表情で迎えてくれます。皆さんが、温かいまなざしを向けてくれ、楽しく過ごせるまちです。心の底から安らぎを与えてくれるまち、そんな十日町が大好きです。

すばらしい企画の会だと思っています。これから十日町が、発展する一つの決め手になるように期待します。



必ず、大きな成果が期待できる

市内には、各団体やサークル、個人が一生懸命、まちをよくしようとして頑張っています。皆さん

市村隆さん (学校町2・自営業) —プロジェクトの一員—

「大好き！十日町」の心を集め、根となし、そこから明るい豊かな十日町の未来が育っていくことでしょう。わたしも「まちづくり」のため、頑張りたいと思います。

「大好き！十日町」の心を集め、根となし、そこから明るい豊かな十日町の未来が育っていくことでしょう。わたしも「まちづくり」のため、頑張りたいと思います。

たしますので、お手数でもご協力ください。

なお、市民の皆さんで、同級会関係や、この会の主旨に賛同いただけるような人・グループ・団体などの資料をお持ちの人は、ご遠慮なく、事務局(企画財政課企画調整係)57-3111内線223へ情報をお寄せください。

そのほかのお願い

※「創刊号」の送付にかかる費用は必要ありません。

※「こんな人を知っています」という情報でもかまいません。

※十二月中旬に、市内のいろんな団体に、プロジェクト員が説明に伺います。おらのグループに「来い」という情報も大歓迎です。

新しい民生委員さんです

地域福祉のよき相談相手となつて、ご活躍する民生委員の皆さんが、十一月一日付けで改選(任期三年)されました。新しい民生委員さんと担当区域をご紹介します。(敬称略)

- ＜十日町地区・二十人＞
- 本田雅子(本町一上・下、本町東一、西一、本町二)
 - 田村喜作(宮下町東・西、諏訪町、学校町二) 島田久藏(本町三・四・五、稻荷町一) 根津清治(本町六・一・二・三) 田村佳(袋町東・中・西、昭和町一) 後藤唯夫(高田町一・二、栄町、昭和町二、泉町) 樋口由紀子(高田町三東・西・

- 南、丸山町) 西郷泰蔵(昭和町三、西寺町、七軒町、加賀糸屋町、関口樋口町) 目黒リエ(昭和町四、駅通り、西浦町東・西) 渡邊芳男(稻荷町二・三東・三本町通り・三南・三北、旭町) 平野喜穂(稻荷町西、西本町一・二、八幡田町、下川原町) 渡辺幸磨(神明町、水野町、学校町一、若宮町、田中町東・西) 田口セツ子(田中町本通り、川原町、上川町) 西野幸雄(田川町一・二・三) 小海ヨネ子(千代田町、稻荷町四、島庭野宏平(江道、猿倉) 庭野忠郎(津池、菅沼、大池、赤倉) 村山敬彌(新座一、

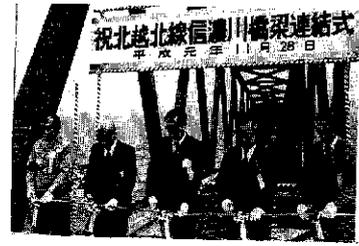
- 二) 小林繁作(新座二、四一・二) 庭野一義(本町七一・二、三和町)
- ＜中条地区・十一人＞
- 芦田悦子(四日町新田一、二・三・四、南新田町一・二・三) 滝沢奥太郎(四日町一、二・三・四、四日町中原) 大熊ミチ子(尾崎、五軒新田、太子堂、塚田、中条八幡、上原、上原新町) 藤本マツ(上町、旭ヶ丘、背戸、中条旭町) 岡田トシエ(中町、下町、中条島) 藤木昇(峠、梅沢、中条新田、北原、市之沢) 池田マサ子(嘉勝、轟木、焼野、池谷) 大津久(魚之田川、新水) 岩田正一(宇田ヶ沢、中条菅沼、山新田) 大津文夫(蔵平、三ツ山、上田原) 當重益郎(小貫、東枯木又、

- 西枯木又)
- ＜下条地区・七人＞
- 生越武好(上新田一・二・三・四、山際) 近藤正毅(原、岩野、廿日城、下条栄町) 高橋政徳(桑原、為水、野田、山根、下条中央通り、蟹沢) 井川博子(下条本町、貝ノ川) 佐藤修子(新保、水口、下山、新光寺) 小島一郎(仙之山、平瀧野、慶地) 樋口忠男(二子、願入、塩野)
- ＜吉田地区・八人＞
- 九山榮一(稻葉、吉田山谷) 林一雄(小泉一・二) 西浅河原以外・三) 川崎重昭(樽沢、西浅河原、小泉三) 吉沢テル(北鏡坂一、二・三) 保坂利隆(南鏡坂) 佐野好平(高島一・二) 尾身マツイ(鉢一・二、中手)

- 小海匂(中平、名ヶ山)
- ＜川治地区・十一人＞
- 遠田徳(川治上町一・二、中町) 村山節子(川治下町一・二・三、妻有町西一、二、妻有町東一) 菅井十二蔵(内後、谷内丑一・二) 上村理吉(北新田一・二・三) 小林哲夫(城之古一、二・三・東町、塚原町) 徳永千三(山本町一・二・三・四・五) 竹内ヨシ(河内町、千歳町、寿町一・二・三・四) 小海よう(高山一・二・三・四) 錦町一・二、美雲町一、二・三、桜木町) 柳澄男(春日町一・二・三、高田町四・五・六) 湯川正夫(関根一・二、浅之平、笹之沢) 村山廣榮(落之水、池之平、孕石、椋木、長里)

- 南雲榮吉(中村、六箇山谷、麻畑) 福崎春雄(田麦) 依山正之(二ツ屋、船坂) 桑原計利(塩ノ又)
- ＜水沢地区・十二人＞
- 富井ヨシ(水沢一・二・三、珠川一・二・三・四) 山口庄治郎(馬場一・二・三・四) 金澤忠司(太田島一・二・三) 古澤新一(土市一・二・三・四・五) 上村宇一(新宮一・二、幸町) 村山リ(伊達一・二・三・四) 井口知行(大黒沢一・二・東、小黒沢) 保坂孝子(姿一・二、安養寺) 飯塚光男(南雲、中在家、水沢市ノ沢) 佐藤重夫(当間、大石) 村山行作(漆島、池沢、野中、鉄柄沢) 福崎卯三郎(天池、細尾、池之尻)

北越北線「信濃川橋りょう」が完成



開業に向けて一歩前進です

十一月二十八日(火)、平成八年度開業予定の北越北線の信濃川橋りょう(鉄道橋)が完成し、その連結式が城之古で行われました。

式典には、鉄建公団東京支社長の安原明さんをはじめ、丸山市長(北越急行副社長)、工事関係者などが約三十人出席しました。安

原支社長と丸山市長が金色のポルトを締結、テープカットした後、参加者は全長四百九・二メートルの渡り初めをして完成を祝いました。

あいさつで丸山市長は、「鉄道建設は地域活性化の基となり、一日も早い完成を期待しています」と話されました。

この橋りょうは、信濃川をまたいで城之古と高島を結び、同線では最長のものです。すでに七基の橋脚は、昭和五十五年に完成しています。上部工は今年六月から工事を行い、両岸からトラス(橋げたとなる骨組み)の架設に着手しました。

トラスには、さびと腐食を防ぐ耐候性鋼材を使用し、総鋼重量は八百八十トンで総工事費は約十億円です。

十日町橋補修工事

～12月16日から交通規制解除～

十二月十六日(土)から十日町橋の交通規制が解除されます。

長い間、片側交互通行で、たいへん皆さんにご迷惑をかけたこと、ご協力ありがとうございました。

十日町橋(全長四百七十七・

三三)の補修工事は、昭和六十一年度から六十二年まで橋脚の基礎部分の補強を行ってきました。

その後、欄干・伸縮装置・歩道の付け替えなどの工事を行ってきましたが、このたび完了しました。

また、平成二年三月一日(木)から二十五日(日)まで、橋面補装のために片側交通になりまして、ご協力をお願いいたします。

道路除雪にご協力ください

いよいよ本格的な雪のシーズンです。道路除雪は、交通を円滑にするために必要なのはもちろんです。火災時の消火活動やごみ収集、くみ取りなどを行うために大切なことです。

路上駐車はやめて

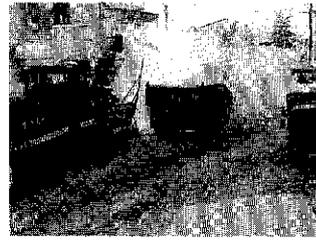
除雪作業の支障となりますので、除雪道路は駐車禁止です。また、待避所は交通交差の場です。個人が駐車場に利用するのはやめてください。

除雪機械に近寄らない

除雪作業中は危険です。除雪機械などに近寄らないでください。また、必ず誘導員の指示に従ってください。

排雪用ダンプが出動します

一回の排雪量を増やすため、荷台枠を四十センチ上げましたダンプが二十台出動します。これは、市が責任をもって行うもので、荷台枠に「十日町市排雪専用運



除雪機械に近寄らないで

搬車」とトラックに書いてあります。「排雪専用」の条件つきで許可されたものです。一般車両はかさ上げできません。

屋根雪は責任を持って

屋根雪を道路に投げ捨てることは禁止されています。やむを得ず、道路に捨てた時は片づけてください。また、屋根などからの転落事故には十分注意してください。作業を請け負う事業主の皆さんも十分な管理をお願いします。

消パイの休止は午後二時

消雪パイプの運転休止時間は、午後二時から三時まで、四時から五時までの二時間です。

消雪パイプの有効利用が図られ、地下水の節水や節電にもつながります。

大切なものに目印を

除雪時に誤って破損しないために、消火栓や塀などに雪に埋もれる大切なものは、ハッキリと赤い布などで目印をつけてください。

ごみを捨てないで

除雪の雪に混じって吹き飛ばされた空き缶や瓶が、春先、たくさん出ます。田畑の所有者に迷惑をかけるだけでなく、危険です。ごみは責任を持って処理してください。

次の踏切りは通れませぬ

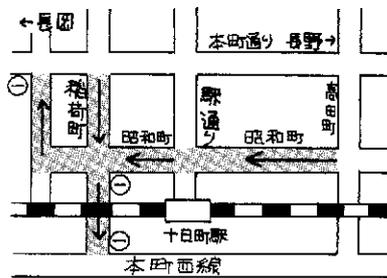
線路の除雪をしやすいように、十二月十五日から来年三月三十一日まで、踏み切り板を取り外します。通れなくなりません。

- 踏切り箇所 ▼宮前(馬場一) ▼第二太田島(太田島三) ▼塩手窪(伊達四) ▼第二川治(妻有町西)

- ▼五軒新田(同) ▼中条新田(同) ▼飛渡(北原)

「一方通行」予定区間

積雪状況により、今冬も一方通行(左図)になります。また、運転する人は安全や水はねなどに注意してください。



なだれに注意

市内には百四十五箇所のなだれ危険箇所があります。このほか、降雪の状況によっては危険な状態になることがあります。なだれには、十分注意してください。

なだれ発生の恐れや発生した場合は、克雪都市計画課(☎57-3111内線32)へ連絡してください。

「なだれ危険」の看板を用意してありますので、必要な人はご連絡ください。

第41回十日町雪まつり缶ビール

発売記念パーティー

初雪も降り、いよいよ冬到来です。現在、「第41回十日町雪まつり」の準備が進められています。その「プレイイベント」としてビールを飲んで景気よく行きましょう!...という合言葉で、新企画をお送りします。年の瀬を迎え、ご多忙中だと思いますが、友達を誘って、ぜひおいでください。

とき 12月15日(金) 午後6時~

ところ クロス10大ホール

かいひ 3,000円(ユーハークル会員は2,500円)※当日徴収します。

申し込み 雪まつり事務局(商工観光課内☎57-3111内線230)へ。

記念講演会(午後6時10分~6時50分)

演題 「冬をおいしく」

講師 河内さくら先生(料理研究家)

プロフィール 新潟市出身。料理ワイド番組「NST河内さくら先生の料理教室」のレギュラー講師。落ち着いた和服姿とユーモアあふれる語り口が視聴者に好評です。

記念パーティー(午後7時~9時)

そば寿司などの料理をつまみに雪まつり缶ビールで乾杯。



楽しいゲーム
数当てクイズ・ビンゴなどに豪華賞品を用意しています。

お土産
キリンビール社提供のお土産品があります。

協賛 第41回十日町雪まつり実行委員会 KIRINユーハークル

主催 キリンビール社 (株)新川屋

地域経済の発展と活性化を願う

～十日町市経済講演会～



21世紀を展望する初の経済講演会

十二月五日(火)、クロス10で十日町市経済講演会が開かれ、関係者百十二人が出席しました。今後、当市を取り巻く経済環境が、リゾート開発や北越北線の開業などに直面し、大きく変わろうとしています。その現状分析を探り、活性化を図るため、初の試みとして計画されたものです。

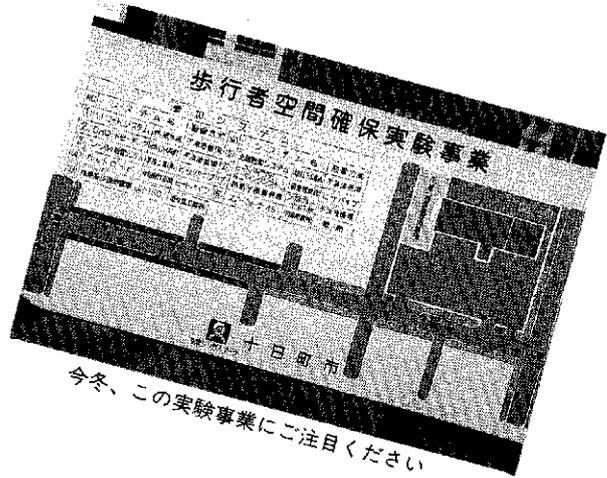
最初に、松田広信さん(北海道東北開発公庫新潟支店開発調査課長)が「最近の経済情勢と新潟県産業経済の課題」、続いて、井上徳之さん(同支店開発調査担当)が「北越北線開業と地域活性化への提言」をテーマに講演しました。最後に、市内金融団を代表して白川章次さん(第四銀行十日町支店長)が市内の金融・経済状況について話されました。地域経済や十日町市の将来にとって大きなテーマであり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

冬期間の歩道確保に大きな期待

～歩行者空間確保実験事業～

今雪国では、冬期間の歩道を確保することが、大きな課題となっています。特に、学校・病院・官庁をはじめとした公共機関の周辺では、歩行者も多くの安全を図ることが大切です。

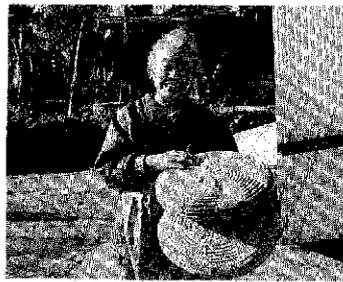
市では、この対策として各種路面融雪システムを導入し、三年間の歩行者空間確保実験事業を開始しました。実験は、市役所前の歩道と市庁舎裏のスロープを利用し、これを八プロックに分けて、歩道融雪システムの技術を持った民間八社と歩道除雪機メーカー一社の協力を得て、効果やコストなどのデータを収集するものです。また、この路面融雪システムは、駐車場などの確保や地下水保全の意味からも、消雪パイプにかわる技術として注目されています。歩行者の安全確保と快適な通行が待ち望まれている今、この実験事業に大きな期待が寄せられています。



今冬、この実験事業にご注目ください

若いものは身が丈夫

手芸は心の健康をつくる宝



小海須和さん (高山2・72歳)

十日町市公民館の高齢者学級(手芸部)に十年間、休むことなくよく通いましたね。わからない点は、きめ細かく教えてい

ただいて、一つずつ十分理解してから、次の段階に進むので、技術が自然に身につくんです。ひとりりで笑うことはないが、ここに来ると大勢の友達と、笑うことがたくさんあって楽しいですよ。

自己流ながら、足ふきマット、セーターなど約百個ぐらいつつたでしょうか。物事をあまり深刻に考えない主義ですし、精神面のよりどころとして、手芸で心の健康をつくっています。

駐車場の清掃が毎日の仕事



佐藤増市さん (新光寺・74歳)

昭和五十九年の春から毎月十日、新光寺の駐車場の清掃を北部老人会で始めました。それがきっかけで、その年の七月から

毎日雨の日も欠かさず、雪が降るまで掃除に通っています。缶を拾い、備え付けのほうきできれいにすると気分がそう快になります。最近、紙おむつを捨てる人がいるので燃えなくて困るんです。それから、駐車場をトイレがわりにして、夏場はたいへん臭いんです。皆さんからゴミの持ち帰りなどマナーを守ってもらいたいですね。

これからも、体の丈夫な限り続けていきたいと思っています。



活動最前線

No.45

おいしいおやつが待ってるよ!



秋晴れの魚沼スカイラインできのこ狩り

家族ぐるみで目ざす地域の和

五和会 (西野泰司会長)

子どもたちの成長を願って

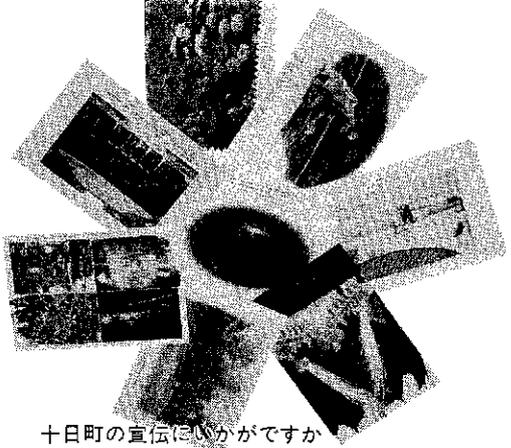
昭和五十四年の暮れ、高田町五丁目有志が「生活指導員の助けをしよう」と集まって結成しました。以来、町内の活性化・会員の親ばく・子どもたちの育成の三本柱で多彩な行事を行っています。会員は現在五十六人、五・六丁目の二十代から五十代まで幅広い年齢層の人が集まって、家族ぐるみで親ばくを深めています。会は一カ月二百円の会費と町内の補助金で運営し、ストレス解消や気分

転換を図る場になっていきます。主な年間行事を紹介します。四月は総会と花見、八月は焼肉・生ビール・カラオケ大会、盆踊りと子どもみこし、十月はきのこ狩り、十二月は忘年会、一月はドンド焼きと新年会、三月は雪上レクリエーションです。中でも、八月の焼肉生ビール大会は、子どもからお年寄りまで町内全員が集まり、世代を超えてにぎわいます。また、三月の雪上レクリエーションでは、もちつきや豚汁作りをして、子どもたちになんげ喜ばれます。このときには、六年生からお別れのあいさつと中学生に向けた抱負の発表、新一年生の紹介など、子ども

もの度胸だめしも行います。十年前にユニークな企画もしました。夏のキャンプでタイムカプセルを作り「将来のわたし」という作文を収めました。来年八月に披露するのが楽しみです。

西小学校区は少年野球がたいへん盛んです。その役員もこの会から選出し、後継者を育てながら優勝を目指して頑張っています。

五和会も今年で十年目。行事もマンネリ化し、参加者も限られてきたため、新しい企画が今後の検討課題です。町内の融和を図り、子どもたちの成長を願いながら、会の発展に大きく夢をふくらませています。

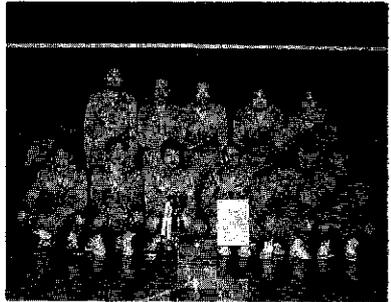


十日町の宣伝はいかがですか

「観光絵はがき」で十日町をPR

十日町市観光協会は、絵はがきで十日町の名所や雪ときもの町を、斬新な感覚で紹介した「彩時記十日町」を作製しました。

観光絵はがきも過去二回作製しましたが、写真が古くなってきたことから、今回は新しく雪の幻想的な美しさ、きもの文化のおりを表現したものを取り入れたものです。雪まつり雪上カーニバル・雪まつり雪上書店・市商工観光課、観光協会で販売しています。十日町を広く内外に宣伝するために、ぜひお買い求めください。



さわやかな顔、だって優勝したんです

趣味は最高!

33

深雪会

連絡先・金子信義さん

(妻有町東一 57-5792)

「楽しみながらバレーボールをやりたい」と、現役を退いた選手が集まって六年前に結成しました。会員は三十代後半から四十代前半の十五人。雪国のチームというのが一目でわかるように、深雪会と名前をつけました。今は、毎週水曜日夜七時半から市民体育館で練習をしています。

現役時代は、それぞれ名をならしたメンバーが、バレーボールを楽しみ、試合のおもしろさを感じながら、国体二部の県代表になるのを夢に頑張っています。「いい汗流したあとの一杯が、なんともいえないんです」と代表の金子さん。

会員の皆さんは現在、バレーボール協会の中心として活躍しているほか、婦人バレーの監督やコーチとしてバレーボールの振興に尽くしています。今年は、郡市大会で準優勝を飾るなど、各種大会で好成績をあげました。常に年齢を感じさせない皆さんです。

最終目標は国体出場。八月の予選会を目標として冬期間も練習に励みます。バレーボールを楽しみたい人は、どうぞ、お気軽にご連絡ください。

まちかどインタビュー！ 声 Q&A

コンピューターや電気を学ぶ場がほしい

Q ①十日町実業高校や職業訓練校に商業科がほしいと思います。コンピューターや電気などを学ぶ場があれば若い人たちの励みになると思います。

②当市にはスポーツ団体が集まった体育協会がありますが、文化協会がありません。文化活動発展のためにも文化協会の設立を望みます。



福崎 睦子さん (田 麦)

③若い人たちが今回の市長選挙で、はじめて市政に関心を持った人がとても多いように思われました。その若者の気持ちを大切にしてもらいたいと思います。

以上3点につきましてお尋ねいたします。

再編成あるいは大学・専門学校の誘致を進めることなどが必要であると考えます。

市では、今21世紀に向けたまちづくりのための長期発展計画を策定中ですが、この計画の中に盛り込み、地域産業の振興に対応する人材育成機関の整備・拡充に努めて参りたいと思います。

(教育委員会)

②「芸術協会」設立にむけた準備会の発足も目前に

当市では体育協会に対応する芸術文化を中心とした協会は未組織であります。しかし、広範にわたる芸術文化の各領域の関係者は積極的に活動を展開し、数々の成果を上げていただいていることに深く感謝しています。

社会教育課としては、芸術文化は人々の心を育み、個性豊かな市民文化創造のために重要であることを深く認識し、遅々ではあるがその組織化に努力しています。その手立てとして、各種団体等が主催する芸術文化事業についての共催、後援。第3年次を迎えた音楽祭、演劇まつりの開催。21回の歴史と伝統をもつ「市展」の各分野をベースとした「芸術協会」設立の準備会の開催(本年度発足予定)など。関係者の理解と協力を得ながら、その芽が開こうとしていることを喜んでます。

今後、市民に芸術文化の鑑賞や発表の場をより多く提供できるよう条件整備に務めていきたいと思ひます。

(社会教育課)

③若者の声を反映させる機会をつくりたい

21世紀に向けたまちづくりは「交流を通じ、若者が活きづく産業文化都市」を合い言葉に市民総参加のまちづくりを積極的に進めていきます。

若者が定着し、現実を見つめ未来に夢と希望を持って誇りのあるまちにするため、市民の皆さんはもちろんですが、青少年、そして若い人たちから提言や意見を聞く懇談会の機会をつくりたいと思ひます。

その声を市政に反映させていきたいと思ひます。

(企画財政課)

A ①長期発展計画の中で人材育成機関の整備・拡充を検討

若者の地元定着の促進や地域経済の活性化のために、人材育成は必須の要件であります。

高等専門教育機関の整備は、地域の産業構造の変化や雇用の実態などを総合的に見極めた中で、課設の新設や

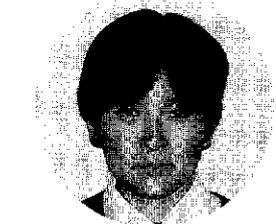
わたしたちの

学校自慢

下条中学校

(山下克利校長：生徒数194人)

きれいな学校への努力



3年 大淵 志津代さん

わたしたちの下条中学校は全校生徒百九十四人、小規模の学校ですが勉強に運動に生徒会活動にとみんなが力を合わせていっしょけんめいに取り組んでいます。その中で特にがんばっていることは、毎日の清掃活動です。地域の財産をわたしたちの手で、いつまでもたいせつに守っていこうという気持ちで清掃をしています。清掃は十五分という短い時間ですが、時間を有効に使うすみずみまできれいにしようと思ひます。また、わたしたちの学校は窓ガラスが多いため、普通清掃の他にも余った時間などでガラス磨きもしています。清掃に関連して週番活動にも力

この欄「声」では、皆さんのところにお伺いして市役所の仕事などでわからないことや疑問点について担当課でお答えします。

また、係では近所の話、市に対する提言、ご意見も受け付けていますのでご連絡ください。

◆連絡先 / 総務課文書広報係
(☎57-3111内線213・214)へ。

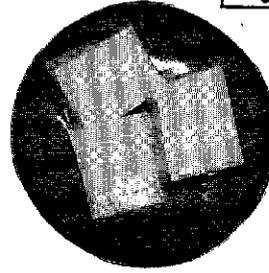


大きくなあれ
60

(2歳5ヵ月)

小川 光くん
宏・喜代子さん長男
(浅之平)

お父さんとお母さんと僕と3人で、11月3・4・5日にアイスニーランドへ行ってきたんだよ。お馬さんに乗ったり、ミッキーさんを見たりとっても楽しかったよ。三輪車に乗るのが大好きなんだ。好き嫌いなくなんでも食べるから丈夫で元気だよ。



材料

・ピーナツ…カップ1・水…カップ6
・砂糖…170g・吉野くず…150g
・塩…少々



村山 シマさん
(土市4 58歳)
☎58-3246

ピーナツ豆腐

お茶請けに大好評!

母親からごま豆腐を習い、それからヒントを得てわが家の一品になりました。

きっかけは、ピーナツがしけたのでなにか利用できないかと、考えて作ってみました。

彼岸や正月・お祝い事するとき作り好評です。特にお年寄りや女性

にたいへん喜ばれています。ピーナツの風味がお茶請けにピッタリです。一度試してみてください。

〈作り方〉①材料のピーナツと水をミキサーにかけ、ふきんでしぼる。しぼった汁(カップ六半分)をなべに入れ、砂糖・塩・吉野くずの順に入れる。

②あわだて器でかき混ぜる。

③強火で煮ながらよくかき混ぜる。

④沸騰したら中火にして十分間ほど練る。

⑤器に入れて自然に固めてできあがり。

⑥十時間ほどおいて、適当な大きさに切りお召し上がりください。

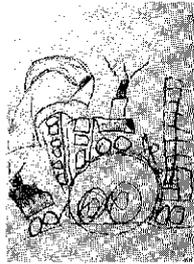
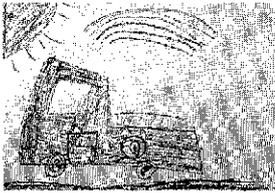
(火の加減とかき混ぜ方がコツです)

白梅保育園

60

消防署へ見学に行ったときの絵なんだ。ちやうど、きれいなじが出ているんだよ。

じょうずに描けたぞ!



消防自動車とにじを描いたの。にじがとってもきれいだったの。救急車にも乗ったのよ。



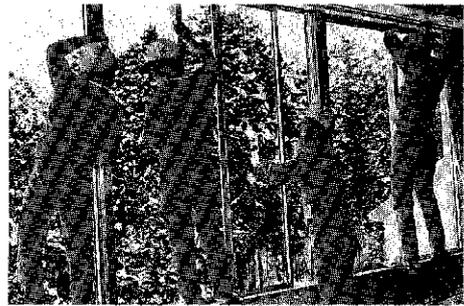
高橋 恵里子さん
(5歳)



高橋 俊範くん
(5歳)



きれいな玄関から1日の出発だ!



ピカピカに磨けたよ! 明るい教室になったネ

まります。ほうきやブラシで床の泥を落とし水で流してきれいにするのです。これは、登校してくる生徒にとってみればとても気持ちがいいものです。毎朝、水で清められた玄関から一日をスタートで

を入れていきます。下条中学校の朝は週番による玄関の清掃から始



力を合わせて床磨き、心もいっしょに磨きましょう

に手がしびれたり赤くなったりしてとてもたいへんです。でも、最後に先生方が新しいワックスを塗ると、人の姿が映るほどきれいな床に仕上がるのです。
「継承そして前進」これがわたしたちの合い言葉です。これからも、みんなで力を合わせて床を磨き、心を磨いていきたいと思

きることだと思えます。
下条中学校には、他の学校には見られない伝統的で特別な清掃活動が一つあります。この活動は、毎年、夏休みに先生方と全校生徒で取り組む活動で、その名も「ワックス落とし」といいます。全校舎の床を洗剤とたわしでこすり落とすという作業なのですが、作業中

ご協力ください

年末・年始は市業務を休みます

市役所 (博物館・市民館・総合体育館・市民体育館・武道館)	12月29日(金)～1月3日(木)まで平常業務を休みます。
	ただし、市民課・税務課・保健衛生課・会計課の窓口は、29日(金)は終日、30日(土)は正午まで業務を行います。

ごみ収集	12月31日(木)～1月3日(木)まで、ごみ収集および高城沢不燃物中継地は休みます。 なお、焼却場・高城沢への持ち込みは30日(土)午後5時まで受け付けます。
------	--

羽根川荘	12月28日(木)～1月4日(木)まで、1月15日(月)・16日(火)と休みます。
------	---

四ツ宮荘	12月29日(金)～1月3日(木)まで休みます。
------	--------------------------

「クロス10」の年末・年始の業務

休館日	①12月27日(木)午後1時～28日(木)まで物産ホールのみ(棚卸しのため)休みます。
	②12月29日(金)～1月1日(月)まで。

営業日	①1月2日(火)・3日(水)は午前10時～午後3時まで。
	②1月4日(木)から通常営業を始めます。

シルバー人材センター

会員のつどい

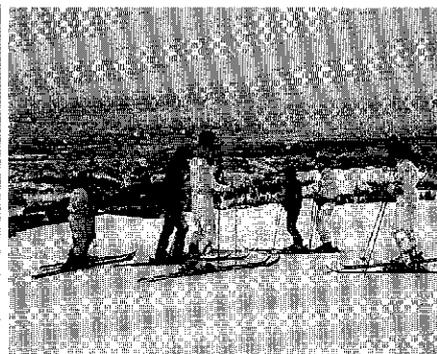
一年間いっしょに働いた仲間が、親ほくを深めるつどいです。多数の参加をお待ちしています。

- とき 12月18日(月)午前10時～午後3時
- ところ クロス10(本町6-1)
- 内容 ①講演会 午前10時15分～
演題「むかしの父親」講師：上村政基さん(市史編さん委員)
②映写会 午前11時25分～
「やさしさ」一人暮らしの老人と天真らん漫な少女の物語
③交流会 午後0時30分～
- 会費 男子：3,500円 女子：3,000円
- 問い合わせ 十日町地域シルバー人材センター(☎57-5708)へ。

羽根川荘 12月24日(日)は休みます。

ぜひ、ご覧ください
テレビ放映

「いい旅・日本(信濃川暮色、新潟編)」で十日町市の冬仕度の模様が放映されます。
■放映日 12月21日(木) 夜7時～7時30分(BSNテレビ)



スキー場情報

白銀が
あなたを招く

上越国際当間スキー場 上越国際スキー場「塩之又ゲレンデ」 12月16日(土)オープン

今シーズン、第7トリプルリフト(406m)を新設。塩沢・塩之又方面への連絡がスムーズになりました。
全長1.2kmの中・上級者向けパノラマゲレンデ↔大沢山頂が周遊できるようになりました。

「無料送迎バス」をご利用ください

平日町駅前→当間スキー場	当間スキー場→平日町駅前
8:30 → 8:55	15:00 → 15:25
10:30 → 10:55	17:00 → 17:25
土曜日のみ 13:30 → 13:55	17:00 → 17:25

運行期間 ※12月24日(日)～来年1月7日(日)までの毎日。
※1月8日(月)～3月31日(土)までの土・日曜日、祭日。
問い合わせ 上越国際当間スキー場(☎58-3291)へ。

リフト料金	
1回券	260円
回数券(11回)	2,600円
1日券	3,600円

市民スキー場

リフト料金	
1回券	130円
回数券(17回)	2,000円
1日券	3,000円

初級・中級・上級の全コースにナイター施設を完備。練習にはもってこいのコースです。
ナイターは日・月曜日、祭日を除く毎夜6時30分～9時まで。

問い合わせ 十日町スキーリフト(株)(☎57-5886)・体育課(☎52-4377)へ。

桂スキー場

ゆるやかな斜面、小さな子供さん連れにはうってつけのゲレンデです。
ロープ塔は土・日曜日、祭日に運転します。

ロープ塔料金	
1日券	800円
半日券	500円

交通機関 魚沼中条駅から東側へ徒歩で15分。
問い合わせ 桂スキー場(☎57-3478)・魚沼酒造(株)(☎52-3017)へ。

中峰スキー場

ロープ塔料金	
大人1日券	1,000円
小人1日券	800円

家族で楽しめるゲレンデ。疲れたら暖かいロッジ中峰でちょっと一休みです。ロープ塔は土・日曜日、祭日に運転します。

交通機関 下条駅から東側へ徒歩で20分。
問い合わせ ロッジ中峰(☎55-2825)・下条公民館(☎55-2004)へ。

12月 交通安全キャンペーン

◆年末・年始の交通事故防止運動

12月11日(月)～来年1月10日(水)

年末・年始はお酒を飲む機会が多くなります。飲酒運転は絶対にやめ、無事故で新年を迎えましょう。



11月中の交通事故発生状況 ()は累計

市 町 村	発生件数	負傷者数	死者数	
十日町市	平成元年	16(198)	18(217)	0(7)
	昭和63年	27(132)	32(159)	1(4)
川西町 津南町 中里村	平成元年	3(90)	3(106)	0(5)
	昭和63年	10(62)	10(79)	0(3)
計	平成元年	19(288)	21(323)	0(12)
	昭和63年	37(194)	42(236)	1(7)



前方不注意で追突事故

11月24日(金)午後7時20分ごろ小泉地内の県道で、少年の運転する原付バイクが軽乗用車に追突し、少年が頭を強く打って意識不明の重傷を負いました。運転中は前方をよくみて安全運転に心がけましょう。



作業停電

東北電力㈱十日町営業所 ☎52-3107

12月15日(金)午前9時30分～正午

■太田島1の一部

心の健康相談

ノイローゼ気味で眠れない。酒の量が増え、まわりに迷惑をかけるなどの悩みをお持ちの人は、お気軽においでください。

- とき 12月19日(火)午後1時30分～3時
- ところ 十日町保健所
- 担当医 江口医師(中条病院)
- 申し込み 十日町保健所(☎57-2400)または保健衛生課保健衛生係(☎内線138)へ予約ください。

ご利用ください——

補聴器相談

「補聴器がほしい」「補聴器のぐあいが良くない」などで悩んでいる人のための相談会です。

専門家がお待ちしています。お気軽においでください。

■とき 毎週月曜日午後3時30分～4時/毎週金曜日午後3時～3時30分

■ところ 市役所(社会福祉事務所窓口)

■料金 無料

■問い合わせ 社会福祉事務所 援護係(☎内線133)へ。

12月15日から受付開始——

年賀状はお早めに

年賀状の受付は、12月15日(金)から始まります。元旦に1通でも多くお届けしたいと思いますので、できるだけ12月20日(水)ころまでにお出しください。よろしくお願いいたします。

12月20日までに差し出した人には、抽選ですてきなプレゼントを差し上げます。

今年の年賀状の引き受けは、97万9千通、配達は80万5千通を見込んでいます。

■問い合わせ 十日町郵便局(☎52-2300)へ。

休館します——12月23日(天皇誕生日)

総合体育館・武道館・市民体育館・スポーツハウス

■問い合わせ 体育課(総合体育館☎52-4377)

ご協力ください 工業統計調査

明治42年から始められた伝統ある調査で、大正9年からは毎年継続して行われている国の指定統計です。

この調査の目的は、わが国の製造業のすがたや活動状況を明らかにするとともに、その結果は行政や中小工業施策の基礎資料などにして幅広く利用されます。調査は12月31日現在で、「製造業」に属するすべての事業所を対象としています。

年末、年始のあわただしい時期ですが、この調査対象となる事業所には調査員が調査票を持ってお伺いしますので、ご協力をお願いします。提出された資料の秘密は統計法により固く守られます。

■問い合わせ 総務課文書広報係(☎内線516)へ。

第4回 中学生の市史づくり参加作品入賞者

市史編さん委員会では、「第4回中学生の市史づくり参加作品」を募集しました。市内4カ校から31編の応募があり、次の皆さんが入賞しました。

- 奨励賞 大海智子(十日町中1年) 藤木麻(中条中1年) 高田純子(中条中1年) 阿部由紀子(中条中1年) 岩田道子(中条中1年) 池田悦子(中条中2年) 曾根輝人(中条中2年) 村山浩一(中条中2年) 山田陽介(中条中2年) 春川陽子(中条中2年) 風間澄子(中条中2年) 丸山聖子(中条中2年)
- 佳作 裾沢恵子(南中1年) 阿部吉春(中条中1年) 星名克人(中条中1年) 樋口巧(中条中1年)

冬の火災予防

今年、1月から10月20日までに市内で発生した火災は14件です。このうち建物火災は8件(全焼2棟、部分焼6棟)です。

特に、ストーブによる火災が多くありました。ストーブの管理にじゅうぶん注意しましょう。



- ①石油ストーブの周りは、常に整理整頓しておく。
- ②石油ストーブの移動や給油は消火をじゅうぶん確認する。
- ③天ぷら鍋の使用中は、その場を離れない。
- ④万一のために避難路を決めておく。

ふるさとの歴史散歩

市史編さん室 ③③



柿崎氏と十日町

当たらない。

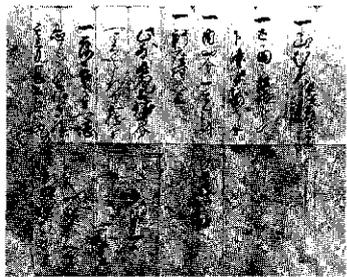
戦国時代のこの地方は、河東地域には六日町の坂戸城を本拠とする上田長尾氏の勢力が浸入していた。また、川西地域には謙信の勢力が伸び、川西町の上野氏が服属するなど、両勢力の接する地域であった。

したがって、この史料にあらわれる、「くわんにう村」・「新座村」が当市の「願入」・「新座」に比定してもよいと考えられる。

また、下条治部少輔は、中条・小森沢氏と同族の下条氏とも考えられるので、「そし分」は川西町上野地内、江戸時代に相師村と呼ばれていた地域ではなからうか。

この史料は、上杉謙信の勢力が当市域に浸入していった過程を示すものとして注目される。

写真：永録六年（一五六二年）に、謙信が柿崎和泉守（景家）に領地を与えた朱印状である。この時、与えられた村々の中に、「くわんにう村」・「新座村」がある。



上杉謙信の朱印状
(村上市史編さん室提供)

とあかまちの自然

ヒメアオキ ③③



山地の林の中に生える常緑低木で、樹高は1m内外となります。表日本型のアオキの変種で、幹の基部は、地面をはいます。これは、積雪に耐え、雪解けに起き上がって開花するように日本海側（多雪地帯）の環境に適応したためです。このような例は、エゾユズリハ、ハイイヌガヤ、ユキツバキなどの常緑樹にも見られます。

雌株に付いた実は、冬の間に赤く熟し、葉の間にちらついて美しいので、庭木としてよく植えられます。



話題の人 登場

—60—

地域づくりの提言で

「ふるさとオピニオン賞」を

齋藤愛童さん

(高田町4・25歳)

県が募集した「地域づくり提言論文・作文コンクール」に見事、齋藤さんは「ふるさとオピニオン賞」を受賞しました。

これは、地域づくりを考えるきっかけやリーダーとなる人材の掘り起こしをねらいに八月十六日から十月十四日まで募集されました。応募総数は百二十八点で、その中から優秀作十点が選ばれ、齋藤さんはそのひとり。題名は「地熱利用のコーリユ―温泉システムプロジェクト」で、温泉の出る地域の休耕地を



利用して、温室栽培を始めたかどうか。明るい農業経営はどうあるべきか、などを呼びかけています。

「わたしは、自分の会社で学んだことや経験談を提言しただけなんです。入賞の連絡があったのが、十一月十一日の誕生日だったので、とてもうれしかったです」と応対する声はハキハキしてすごく明るい齋藤さん。現在、父親が経営する会社の主任研究員として活躍中で、趣味は好きな映画を見ることです。



平成元年の記念すべき年に広報担当となり、締め切りに追われ平静になれないう日々を送って、はや九か月となりました。

真っ白な原稿用紙と真っ赤に染まった取材ノートをにらみながら、あれこれと知恵をめぐらせどイメージがわかず、たばこを吹かしながら目を閉じる。灰皿にはこぼれ落ちそうな吹いがらの山。紙面が完成したあとのたばこのうまいこと。自費で買ったカメラEOS 630をさげて歩く姿は、一見広報担当らしさが身についた感じと自己満足。取材に行き、市民の皆さんから勇気づけられることがしばしば……とこんな毎日を送っています。

来年こそは、仕事に慣れて一人だちできるように、馬車馬のように頑張りたいとひそかに決意を固めています。